



第8回大田区加工技術展示商談会 開催報告書

公益財団法人大田区産業振興協会
市場開拓支援グループ
国内市場チーム

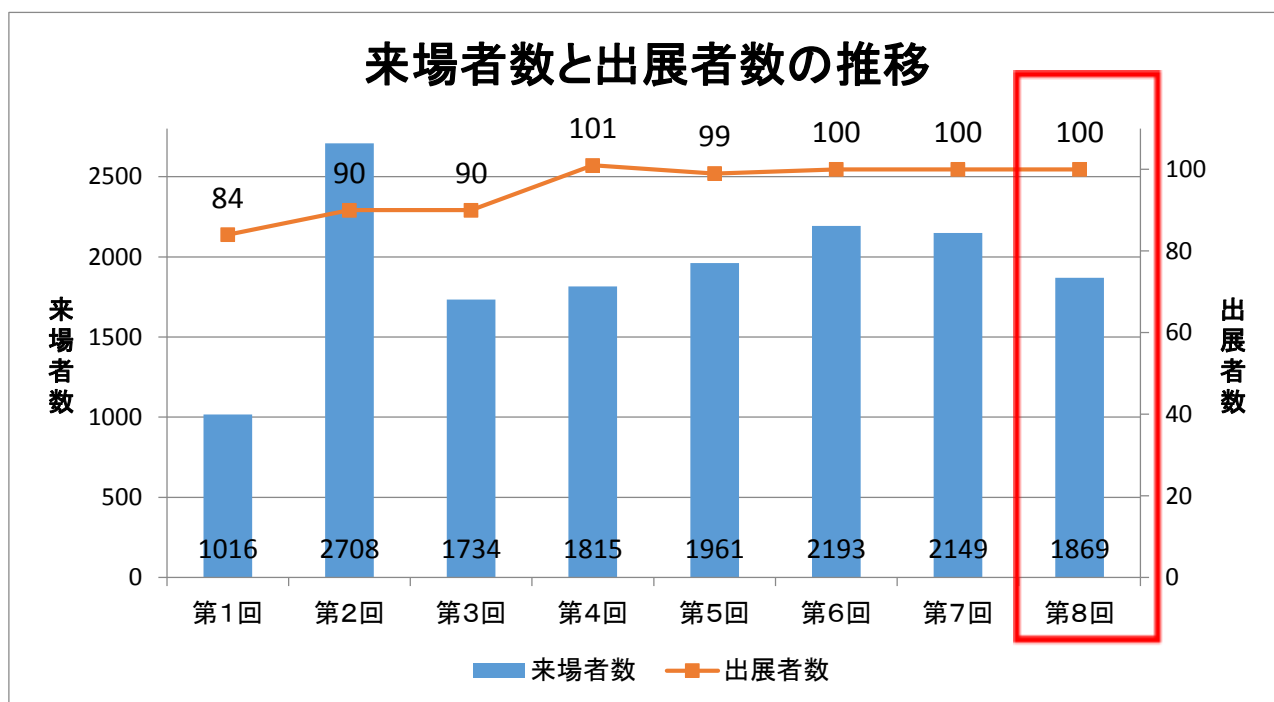
本年度で8回目を迎えた「第8回大田区加工技術展示商談会」であるが、今回はあいにくの雨模様で、来場者数1,869名(前年度比:280名減)、商談件数3,444件(前年度比:877件減)、うち確度の高い商談478件(前年度比:162件減)と昨年度よりも減少となった。以下に、出展者アンケートの調査結果を中心とした報告書をまとめる。

1. 展示会概要

名称: 第8回大田区加工技術展示商談会～モノづくりソリューションフェア2015～
会期: 2015年7月3日(金) 10:00～17:00
会場: 大田区産業プラザ 1階大展示ホール、4階コンベンションホール
主催: 大田区・公益財団法人大田区産業振興協会・一般社団法人大田工業連合会
出展者数: 100社+2団体
来場者数: 1,869名(来場者割合: 事前登録者849名+当日登録者1,020名)

※全体の事前登録者数: 1,305名

併催イベント: 平成26年度 大田区の将来を担う優秀技術者表彰「大田の工匠 Next Generation」表彰式

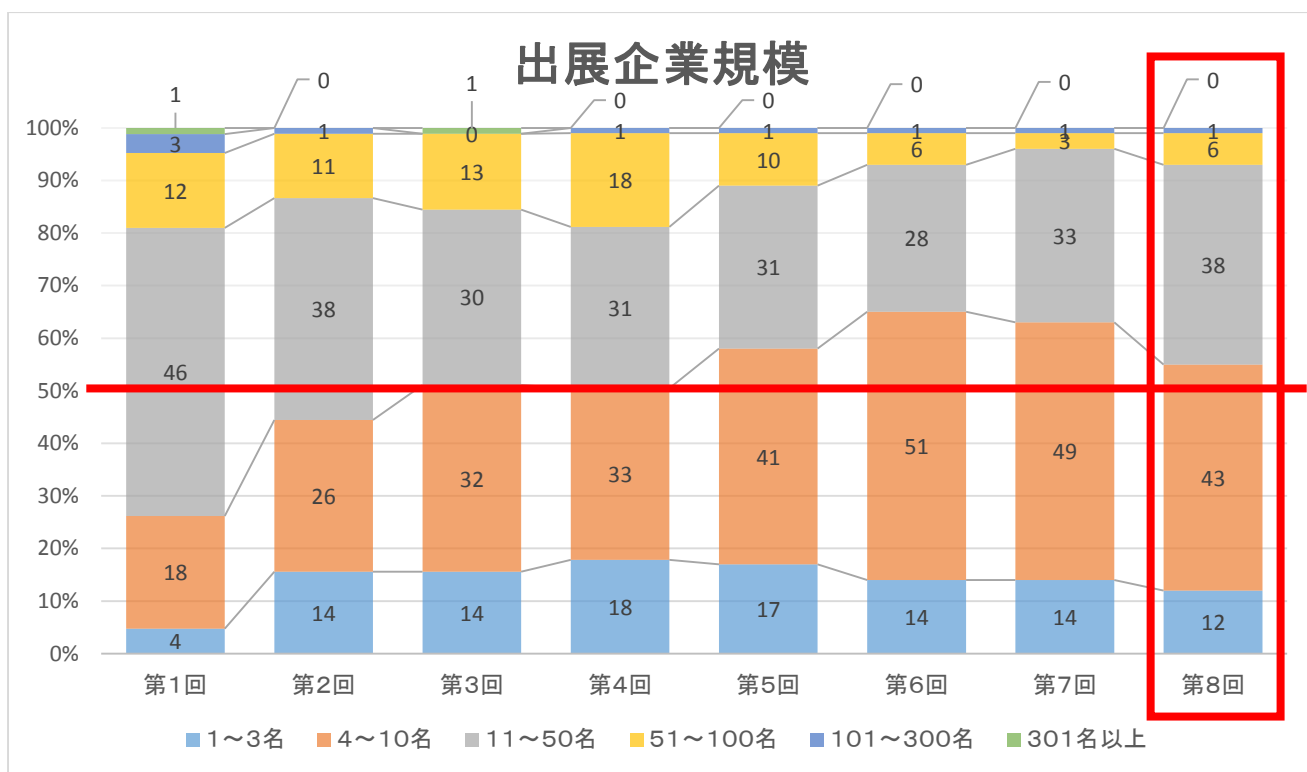


(過去の報告書などから作成)



2. 出展企業について

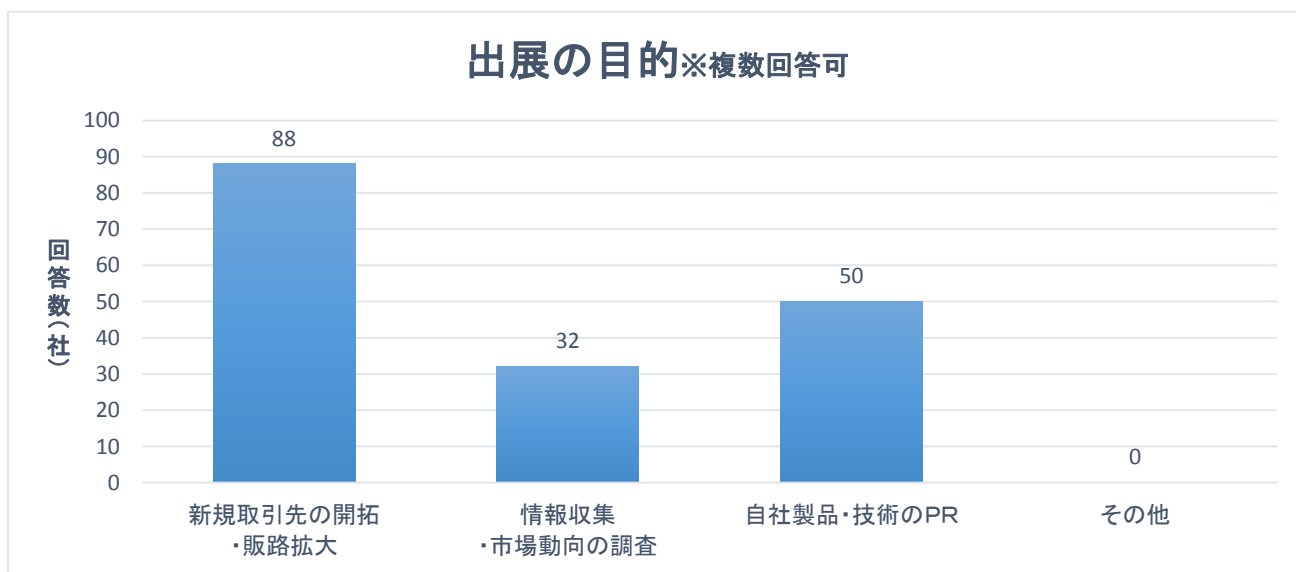
本年度の出展者数は100社で、うち10名以下の小規模事業者は55社、新規出展企業は21社である。



(過去の報告書・出展申込書などから作成)

3. 出展目的について

出展企業の出展目的は「新規取引先の開拓・販路拡大」が88社、「情報収集・市場動向の調査」が32社、自社製品・技術のPRが50社となった。

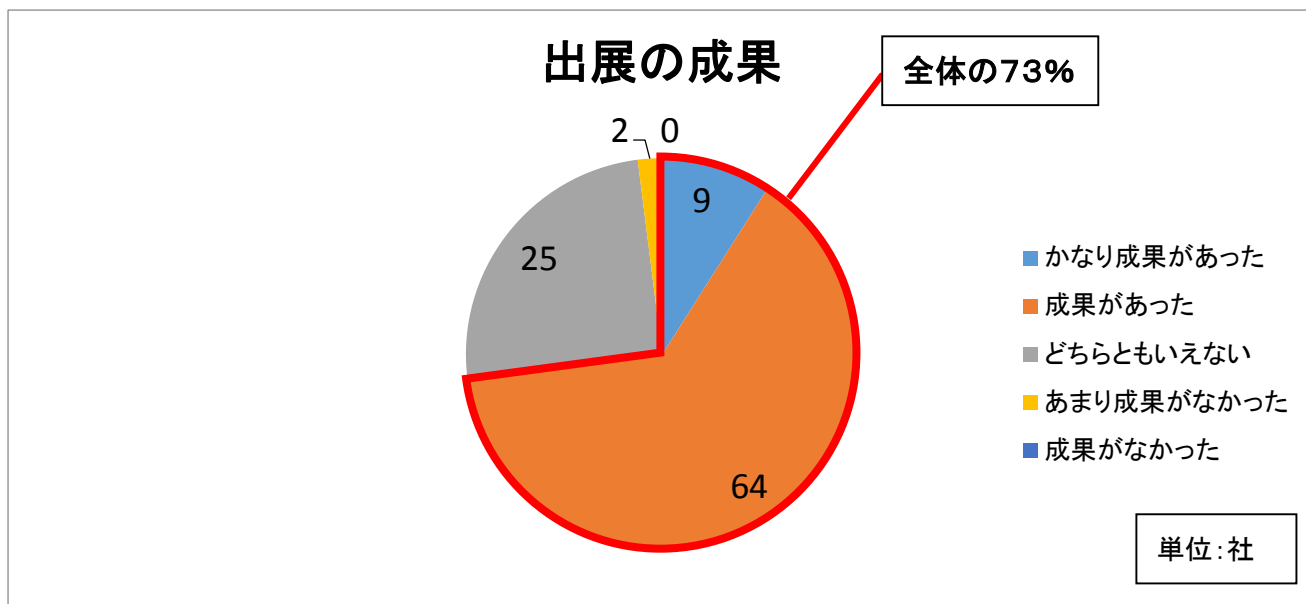


(出展者アンケートより作成)



4. 出展の成果について

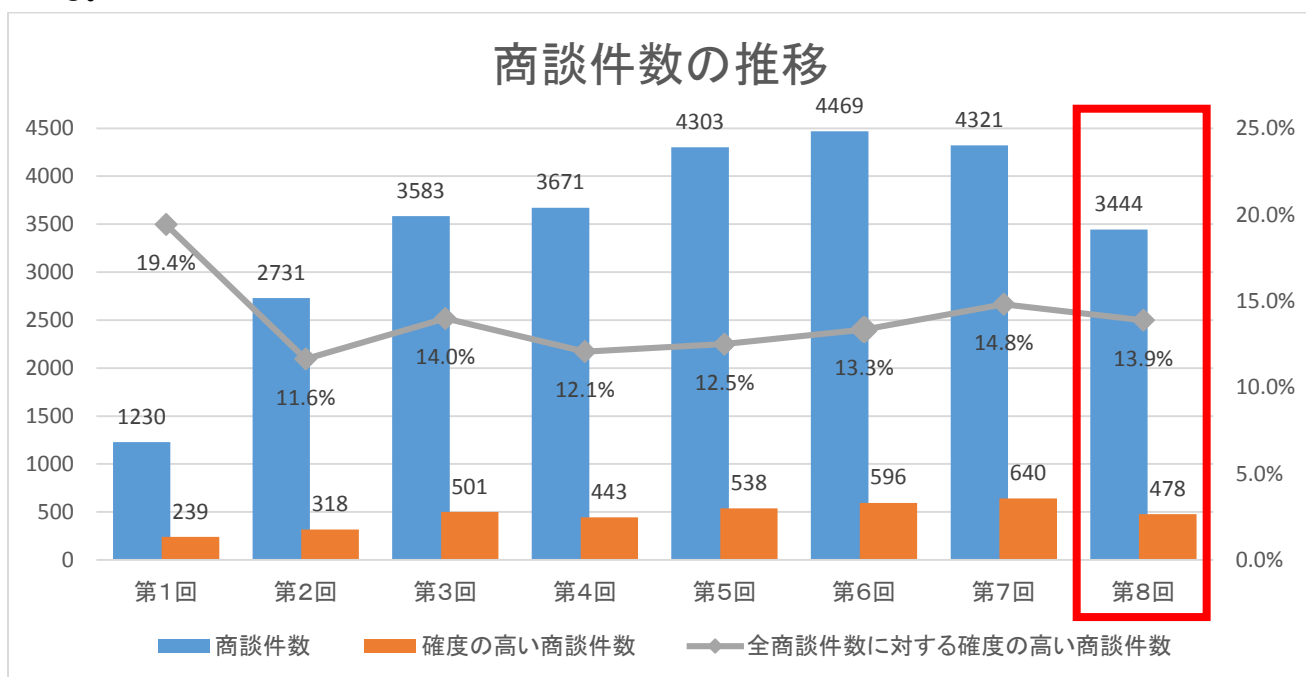
出展者の成果について、「かなり成果があった」が9社、「成果があった」が64社と、会期中に手応えを感じた企業は全体の73%を占めた(参考:昨年度74%)。一方で、「あまり成果がなかった」は2社となった。



(出展者アンケートより作成)

5. 商談件数及び確度の高い商談件数について

当日は雨の影響もあり、来場者が前年よりも大幅に減となってしまった。それに比例し商談件数も昨年度よりも大幅に減となった。しかし、確度の高い商談件数が占める割合は13.9%と昨年度とほぼ同等の割合を残している。



(過去の報告書、出展者アンケートより作成)

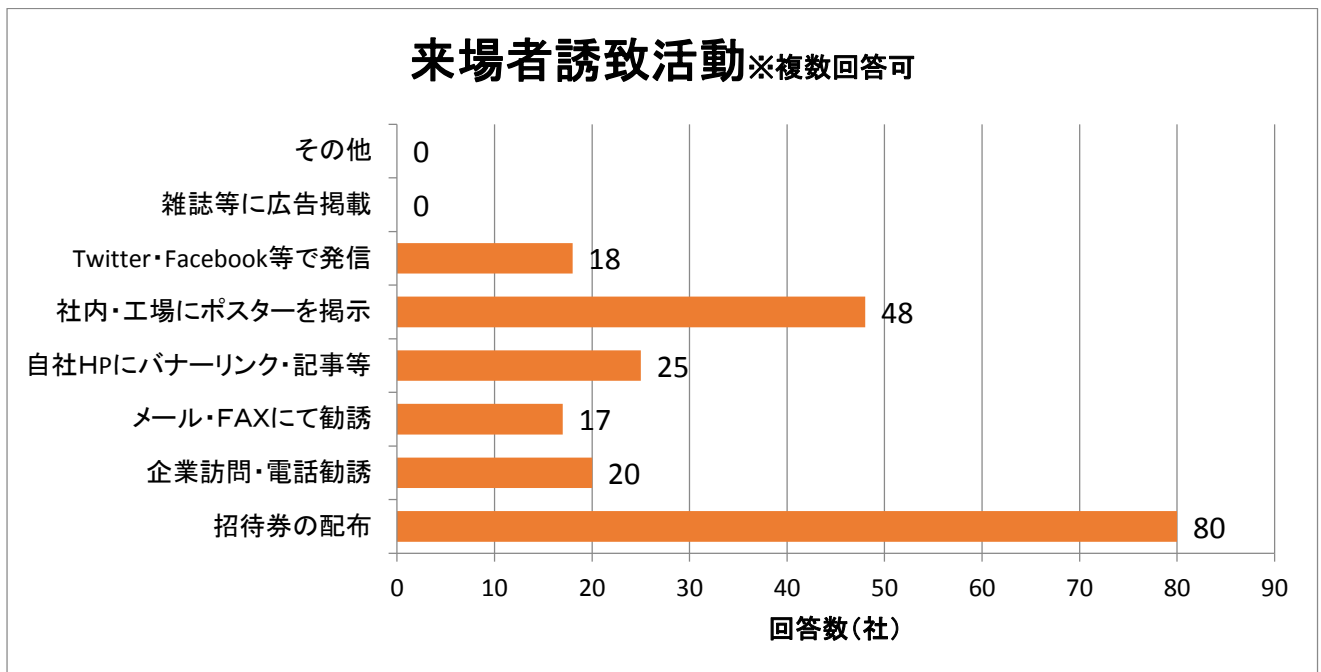


※特質すべき商談内容(一部抜粋)

- 特殊加工の依頼
 - 図面を送るので、検討してほしい(大手メーカー)
 - 大手自動車メーカー開発員との接触
 - ミネベアからの引き合い
 - 他社で制作した製品の手直しの相談
 - 大手企業からの他社で出来ない加工を相談され、自社で加工出来そう
 - 図面がないが製品があるのでそれから図面化してほしい
 - 新規導入設備による加工引き合い
 - 共同研究の提案
 - 真空チャンバーの見積依頼
 - 自動車向けプレス部品
 - 難易度の高い小径穴加工
 - 大型設備機械の製作案件
- etc

6. 来場者誘致活動について

出展企業の来場者誘致活動は、「招待券の配布」が80社、「社内・工場にポスター掲示」が48社、「自社HPにバナーリンク・記事等」が25社となった。





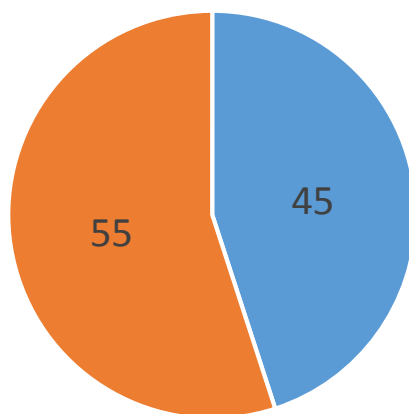
7. 出展の感想について(一部抜粋)

- 技術的な相談が今年が多かった。
- 天候が良くなかった割にはお客様が多くてよかった。
- 朝から大雨で客足が少なかったが、じっくり商談ができた。
- 初出展ですが、予想以上の反響があった。
- 商談の話が中心ですので有意義に進む。
- 大変勉強になり、とても楽しかったです！1日ではもったいないと皆さん言っていました。
- 複合的な相談が多くネットワークが必要になっていると感じた。
- 図面持参のお客様と具体的な話が出来てよかった。
- 今後の展開が期待できそうな案件が数件ありました。
- プレゼンテーションの効果が大きく、終了後に来場者が集まった。
- 加工技術展だけは満足しております。
- 大雨でしたが、ブースには常に人がいる状態でした。年々内容が良くなっていると思います。
- 午後に来場者が集中したため対応が不十分になった。 etc

8. 現在探している協力会社・外注先について

全体の45%が協力会社・外注先を探しているという結果になった。

現在、大田区近隣で探している協力会社・外注先がありましたら教えてください



■ ある ■ ない

単位:社

(出展者アンケートより作成)



※具体例(一部抜粋)

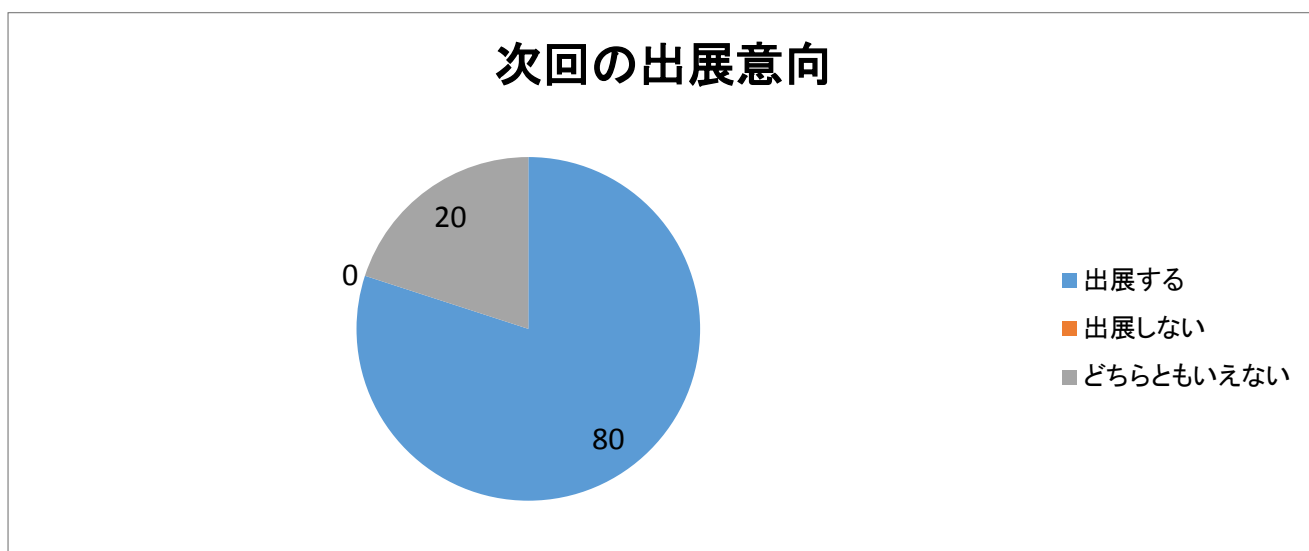
- メッキ加工
- 旋盤加工
- 金属精密機械加工
- NC旋盤・マシニングを使った複合加工業者
- 同業
- 樹脂旋盤加工、金型、成形
- マシニング加工、熱処理 10社程度
- 樹脂試作短納期企業 又 金属
- 黒ぞめ、ケンマ、焼入れ
- 円筒研磨
- メッキ加工(特にカニゼン)、熔接(機械部品)
- 金型設計製作企業、金型部品加工
- 精密板金加工企業
- ダイキヤト etc

9. 今後、当協会に期待・要望することについて(一部抜粋)

- 大田区のものづくりを守り発展させることに期待します。自社の製品をアピールする場を広げてください。
- 加工先を探している企業がありましたら、ご紹介ください
- 大手・企業・研究機関等のマッチング事業の強化
- 加工でお困りのメーカーさんありましたら、相談する様PRしてもらいたい。
- この商談会は、毎年1~2件でも確実に新規の仕事がとれる為、是非、来年以降も継続していただけると有難いです。
- 大手企業の紹介
- 今後もこの様な商談の機会を作っていただきたい。 etc

10. 次回の出展意向について

会期終了時点では、80社が次回の出展を希望している(前年度:64社)。出展を希望しない企業は0社、現時点ではどちらともいえない企業が20社となった。



(出展者アンケートより作成)



11. 特別講演・シンポジウムについて

(1) 特別講演

テーマ:ホンダFCV・MEV技術とエネルギーマネジメント

講師:本田技研工業株式会社 四輪事業本部スマートコミュニティ企画室 主任技師 岩田 和之氏

会場:大田区産業プラザ 4階コンベンションホール

時間:11:00~12:00

聴講者:283名(事前登録:564名)



特別講演の様子

(2) 大田区加工技術展示商談会シンポジウム

① 第一部:基調講演

テーマ:日本のモノづくりのこれから

講師:政策研究大学院大学 名誉教授 橋本 久義氏

会場:大田区産業プラザ 4階コンベンションホール

時間:13:00~13:45

聴講者:248名(事前登録:543名)



基調講演の様子

② 第二部:シンポジウム

テーマ:一步先行く町工場の進む道

登壇者:政策研究大学院大学 名誉教授 橋本 久義氏

株式会社弘機商会 代表取締役社長 高原 隆一氏

太洋塗料株式会社 代表取締役 平本 光雄氏

株式会社東新製作所 代表取締役 石原 幸一氏

公益財団法人大田区産業振興協会 専務理事 伊東 博巳(ファシリテーター)

公益財団法人大田区産業振興協会 市場開拓支援グループディレクター 上原 正樹

会場:大田区産業プラザ 4階コンベンションホール

時間:14:00~15:00

聴講者:224名(事前登録:543名)



コンベンションホール全体の様子



シンポジウムの様子

12. 企業プレゼンテーションについて

(1) 試作から量産まで一貫したワンストップサービス～想いを形にするお手伝い～

講師:睦化工株式会社 開発事業部 加藤 篤志氏
 会場:大田区産業プラザ 1階大展示ホール中央ステージ
 時間:15:00~15:20

(2) 接合技術で真空技術を支える

講師:株式会社友玉園セラミックス 代表取締役社長 加藤 貴士氏
 会場:大田区産業プラザ 1階大展示ホール中央ステージ
 時間:15:25~15:45

(3) 下請型製造業が生き残るためには

講師:株式会社志村精機製作所 取締役 志村 哲央氏・営業部 浅野 雄三氏
 会場:大田区産業プラザ 1階大展示ホール中央ステージ
 時間:15:50~16:10

(4) ゴム・樹脂・耐熱材を創造する企業

講師:株式会社ダイニチ 代表取締役 大窪 泰雄氏
 会場:大田区産業プラザ 1階大展示ホール中央ステージ
 時間:16:15~16:35



加藤 篤志氏



加藤 貴士氏



志村 哲央氏(左)、浅野 雄三氏(右)



大窪 泰雄氏



■ 当日の様子

